

「統合高級課程卒業にあたって」

第33期統合高級課程 1等陸佐 中尾 圭介

はじめに、簡単に自己紹介します。

私は、平成15年に防衛大学校を卒業し、陸上自衛隊に入隊しました。その後、普通科部隊において小銃小隊長等として、隊員とともに教育訓練に励み、自己の戦技能力及び隊員指導能力の向上を図りました。指揮幕僚課程修了後は、普通科中隊長として中隊を指揮して熊本地震に伴う災害派遣等の実任務に従事するとともに、教育訓練及び服務指導等を通じて部隊の事態対処能力の維持・向上に努めました。また、陸上幕僚監部においては、主として部隊の新編・配置等の体制移行に係る業務を担当し、その後、西部方面総監部運用班長として、行動を活発化する中国等に対する警戒・監視態勢を維持しつつ、各種検討及び演習等において事態対処の実効性の向上を図るとともに、九州・沖縄地区における災害対応に従事しました。

令和4年3月、目黒にある陸上自衛隊教育訓練研究本部に幹部高級課程学生として入校、10月からは、同地にある統合幕僚学校において、統合高級課程学生として学び、今年3月3日に本課程を卒業しました。

1 自己紹介

- (1) 階級氏名：1等陸佐 中尾 圭介
- (2) 期 別：統一期03B（防大47期）、昭和55年生まれ
- (3) 職 種：普通科、レンジャー
- (4) 経 歴：15.10 第41普通科連隊（別府）
18. 8 防衛大学校（横須賀）
20. 8 第42普通科連隊（北熊本）
25. 3 第8師団司令部（北熊本）
25. 8 第59期指揮幕僚課程（目黒）
27. 8 第17普通科連隊第2中隊長（山口）
29. 8 陸上幕僚監部運用支援・訓練部訓練課総括班（市ヶ谷）
30. 3 教育訓練研究本部訓練評価部総括班（目黒）
31. 3 陸上幕僚監部防衛部防衛課防衛班（市ヶ谷）
R3. 3 西部方面総監部防衛部防衛課運用班長（健軍）
R4. 3 83期幹部高級課程、33期統合高級課程（目黒）

2 課程教育に関する雑感

本課程は、各自衛隊等で様々な経験と知識を得た高級幹部が集い、著名な講師による講義、安全保障戦略や統合運用のためのグループ研究、自衛隊や米軍の部隊研修や国外研修等により、幅広い視野と高い識見を得ることができる課程でし

た。私にとっては、軍事面だけでなく様々な分野を学ぶことによって、大局的な視点により物事を捉えれば、その見え方が変わってくると痛感する毎日でした。更に、各自衛隊の垣根を超えて形成した同期間の絆は、課程修了後の職務だけではなく、今後の私の人生にとっても有益なものになるだろうと思います。

部隊等における勤務では、自己の業務に追われ、自分の今後の人生についてじっくりと考える余裕はありませんでした。しかし、自衛隊に入隊してから約20年が経過し、自衛官人生の半分以上を折り返した段階においてこのような素晴らしい課程で修学する機会をいただき、今後の自衛官人生だけではなく、退官後の人生についても考える非常に良いきっかけになりました。

本課程で得ることのできる経験や人脈は、間違いなく自衛隊の統合運用に寄与するものです。また、今後の人生にとっても絶対にプラスになるため、可能な限り多くの幹部自衛官が本課程に入校することをお勧めしたいと思います。

3 課程教育を通じ自身が得たもの、成長した事項

○ 大局的な視点

軍事面だけでなく、政治、外交、経済、情報、社会、技術といった他分野を含めた幅広い知識の概要を修得するとともに、グループ研究・発表を通じて、学生間で議論を積み重ね、どのように国家目標を達成するのかを総合的に考察することによって、戦略的な思考能力を向上できたと思います。また、海外研修を通じて、それぞれの国の安全保障政策等に関する考え方を実際に見聞きすることによって、立場が違う国々と日本が連携することの重要性とその難しさを実感することができました。大局的な視点で考えることによって、事象は同じでも、その見方が変わったような気がします。

○ 体力

通勤時や課業外の時間を活用し、ランニングや筋力トレーニングを継続的に行うことができ、体力の向上や心身の健康を維持することができたと思います。おかげで、入校前の不摂生で出ていた私のお腹周りの脂肪を落とすことができ、スマートな体型を取り戻すことができました。若いころと違って、何もしなければ体力や健康は維持できないため、家族を含めた今後の人生のためにも、なるべく継続していきたいと思っています。

4 修業後の抱負

課程卒業後は、東部方面総監部防衛部において関東・甲信越地方及び静岡県における防衛警備及び災害対処等に係る業務に従事する予定です。本課程で得た大局的な視点で物事を考え、個別最適化ではなく全体最適化を図ることを意識して業務に取り組み、部隊のため、ひいては国のために尽力したいと思っています。

また、せっかく取り戻した体力・体型を維持・向上させるための体力練成は引

き続き継続していきたいと思ひます。

5 写真



【沖縄（E-2C）研修】



【国外研修（マレーシア）】



【体力練成（シンガポール、課外）】

（筆者：右側）